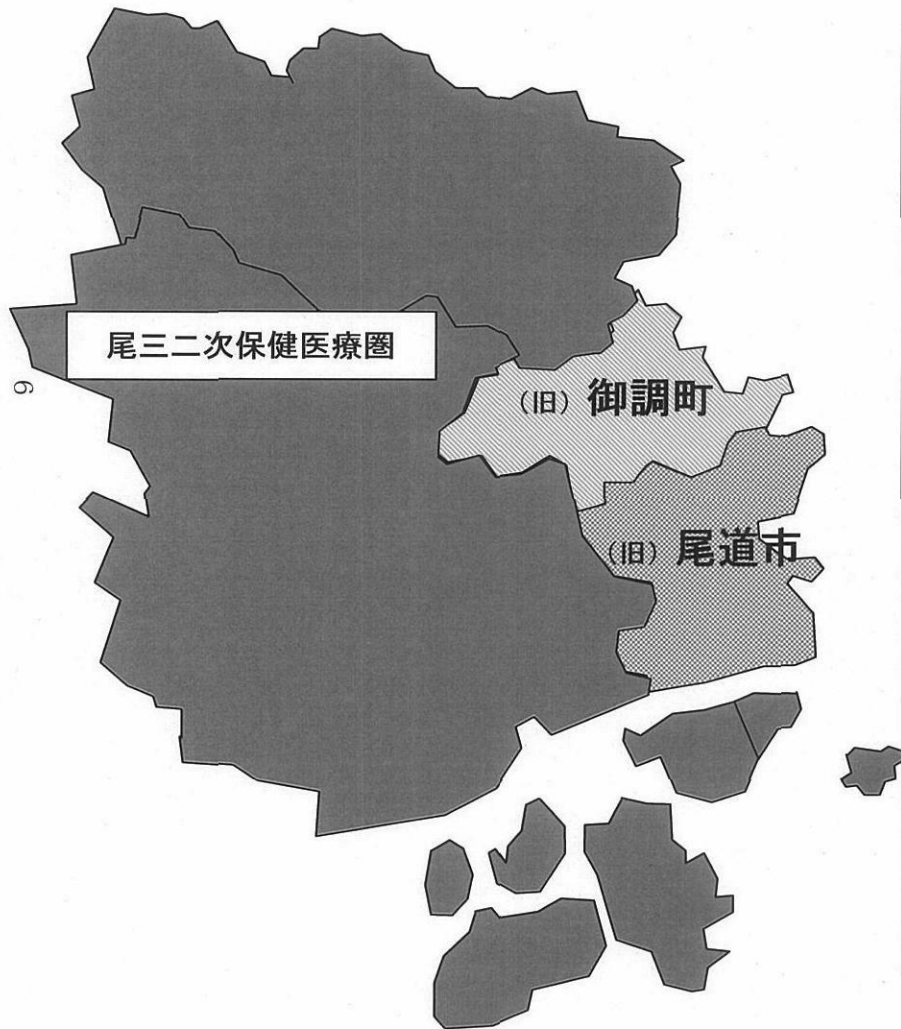
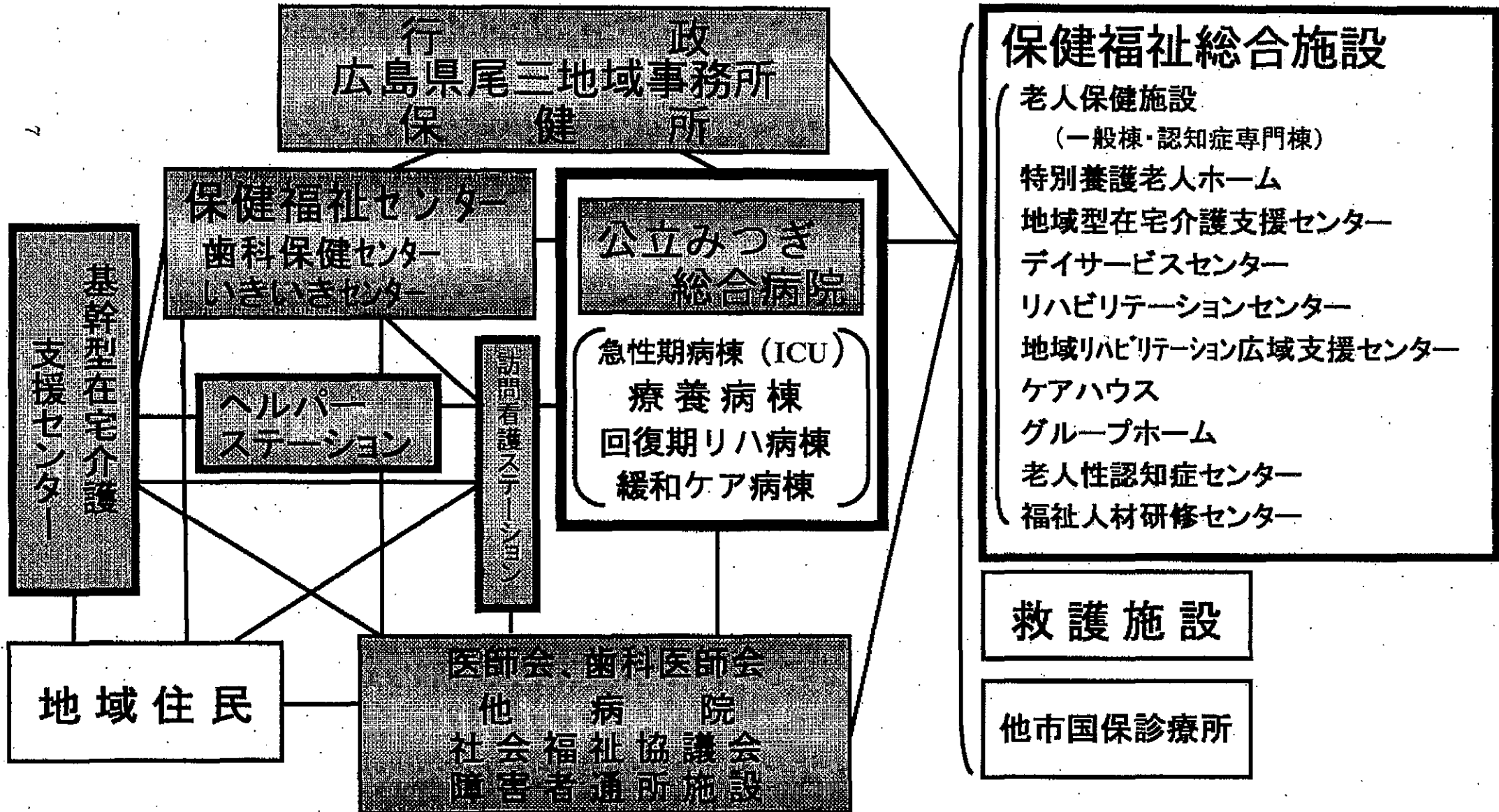


## 旧尾道市及び旧御調町の医療機関等の状況



	(旧) 尾道市	(旧) 御調町
人 口	92,586 人	8,111 人
面 積	110.95k㎡	82.98k㎡
過疎地域 指 定	無	有
病 院 数	8カ所	1カ所
診療所数	105カ所	5カ所
医 師 数	243人 人口10万人当たり 262人	35人 人口10万人当たり 432人
高齢化率 (H16.3.31)	24.5%	30.2%
1人当たり介護保 険給付費(15年度)	233千円	317千円
1人当たり老人 医療費(15年度)	867千円	774千円
公立病院 診 療 所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・尾道市立市民病院</li> <li>・尾道市立夜間救急診療所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公立みつぎ総合病院</li> <li>・公立みつぎ総合病院 保健福祉 総合施設附属リハビリテーショ ンセンター</li> <li>・公立みつぎ総合病院 特別養護 老人ホーム「ふれあい」診療所</li> </ul>

# 公立みつぎ総合病院を核とした地域包括ケアシステム (保健・医療・福祉の連携・統合システム)



# 地域包括ケアシステム

## 1 ハード

→ 拠点(病院)を中心とする

保健・医療・福祉総合施設(保健福祉センター・老健施設等)

## 2 ソフト

- 
- 健康づくり運動
    - 一次予防(健康日本21)
  - 介護予防(寝たきりゼロ作戦)
  - 在宅ケア
  - 保健・医療・福祉・介護の連携
  - 施設ケアと在宅ケアの連携
  - 住民参加

## 3 地域のニーズに応える

→ ハードとソフトの連携

(公立みつぎ総合病院)

# 地域包括ケアシステム5つのポイント

(御調町)

○ 健康づくり

○ 在宅ケア → 寝たきりゼロ作戦  
→ 「待ちの医療」から「出ていく医療」

○ 機構改革  
→ 保健・医療・福祉の統合

○ 拠点整備  
→ 保健福祉総合施設

○ 福祉バンク  
→ ボランティア組織 (住民参加)